

## クロマグロ人工種苗飼育試験（チャレンジ飼育試験）の実施について

平成 28 年 7 月 26 日 長崎県総合水産試験場

長崎県総合水産試験場（以下、総合水試という）では、クロマグロ養殖の持続的な発展のため、人工種苗の生産技術を開発しています。また、生産した種苗のヨコワサイズまでの生残率向上を目指し、県内養殖業者との共同研究による人工種苗中間育成試験にも取り組んでいるところです。

今年度は、クロマグロ人工種苗の新たな取組として、種苗の飼育を希望される県内養殖業者の方々に実際に種苗を飼育していただく「クロマグロ人工種苗飼育試験（チャレンジ飼育試験）」を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

この『チャレンジ飼育試験』を希望される方は、下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

### 記

#### 『チャレンジ飼育試験』について

- ①目的：人工種苗を用いたクロマグロ養殖の普及を目指して、人工種苗の飼育を希望する養殖業者に対し、総合水試が生産した人工種苗を無償で配付し、人工種苗の飼育を経験してもらうとともに、人工種苗の飼育データ等の収集を図る。
- ②対象者：県内に事業場を有する養殖業者で、県内で飼育試験を実施する方。
- ③配付する種苗のサイズ、尾数：種苗は、全長 3cm～5cm 程度の大きさで、配布尾数は、1 業者あたり数百尾程度。
- ④配付希望申し込み期限：平成 28 年 8 月 12 日(火曜日)
- ④種苗配付時期：平成 28 年 8 月下旬以降（種苗生産の状況を踏まえ、事前に連絡します。）
- ⑤種苗の配付場所：総合水試（当场まで受け取りに来ていただくことになります。）
- ⑥輸送経費および飼育にかかる経費：種苗の配付を希望される養殖業者の負担となります。
- ⑦飼育試験実施にあたっての条件等：総合水試とクロマグロ中間育成試験に関する共同研究契約書を締結し、当场が定める飼育データ等を記録し、試験終了（平成 29 年 3 月 31 日）後に提出していただきます。
- ⑧連絡先：〒851-2213 長崎市多以良町 1551-4 長崎県総合水産試験場（担当:魚類科）  
電 話：095-850-6293 FAX.095-850-6324  
E-mail：[s06011@pref.nagasaki.lg.jp](mailto:s06011@pref.nagasaki.lg.jp)

※なお、クロマグロ受精卵の採卵状況や種苗生産試験の実施状況によっては、チャレンジ飼育試験に供する種苗が確保できない可能性があります。このような事態が想定される場合には、実施希望者に対し、事前にご説明申し上げたうえで、今回のチャレンジ飼育試験を中止する場合があります。この点につきましては、予めご承知おきください。



クロマグロ人工種苗